

今夏における節電のお願い

平素は弊社事業に対し格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

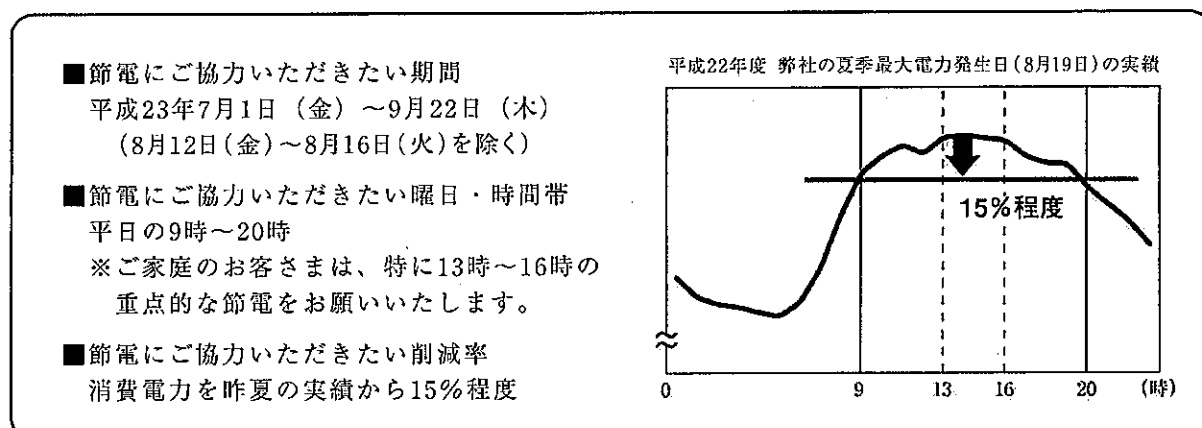
弊社は、東日本大震災を受けて、今夏の需給状況の見通しについて検討してまいりましたが、現在、定期検査中の原子力発電所が再起動できず、停止が長引いた場合、電力需給は極めて厳しい状況となります。

弊社は、今後も、再起動に向け全力で取り組むとともに供給力確保に向けた対策について精一杯努力を行ってまいります。本格的な夏を迎える7月以降、供給力不足により、停電に至る可能性が出てきたため、この度、皆さまに節電のご協力をお願いさせていただくことといたしました。

皆さまのご協力を頂戴しながら、弊社は、停電に至るような事態にならないよう、引き続き、電力の安全・安定供給の確保に向けて、最大限の努力を尽くしてまいります。

皆さまには、大変ご不便とご心配をおかけしまして誠に申し訳ございません。何卒、節電へのご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

平成23年6月10日
関西電力株式会社



以下のような方法により、節電にご協力をお願いいたします。

ご家庭のお客さま

- エアコンの高めの温度設定
室温は28℃を目安に設定
(無理のない範囲で節電にご協力ください)
- 不必要な照明の消灯
日中は照明を消して、夜間もできるだけ減らす

など

法人のお客さま

- 空調、照明、エレベーターなどの機器の使用抑制
- 操業形態の調整
 - ・ 操業日の平日から休日への振替え
 - ・ 機器稼働時間のピーク時間帯から早朝・夜間へのシフト
 - ・ ピーク時間帯における機器の使用抑制
- ピーク時間帯における自家発電設備の活用による受電抑制

など

具体的な節電方法をお知りになりたい場合は、弊社ホームページをご覧ください。お近くの弊社営業所までお問い合わせください。（ホームページはこちら）⇒ <http://www.kepco.co.jp/>

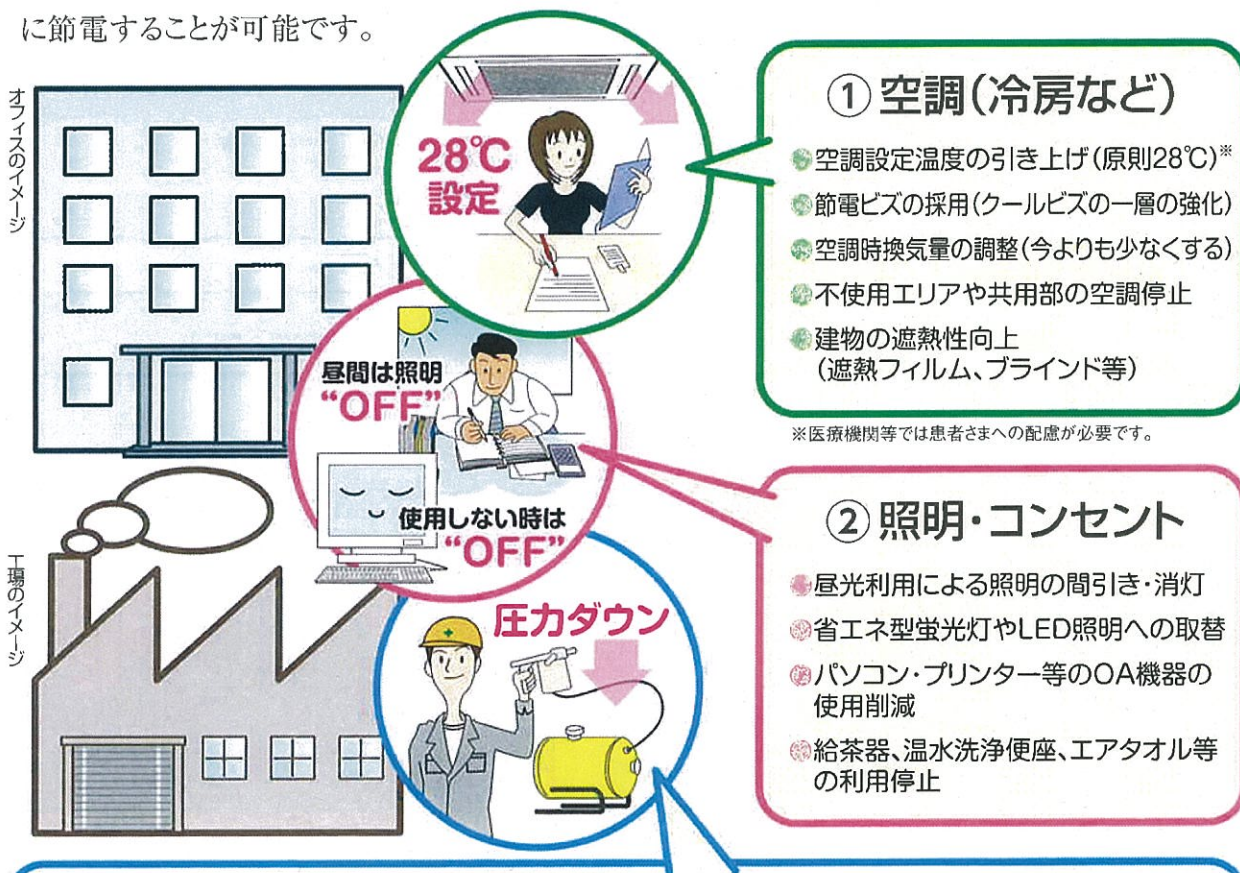
今夏における節電のお願い

節電には、空調(冷房)や照明などのご使用を控えることで電力使用量を節減する方法と、お客さまの操業形態の調整(操業日の振替え、機器稼働時間のシフト、ピーク時間帯における機器の使用抑制など)により電力使用のピークを抑える方法などがございます。これらの方法を組み合わせていただくことで、より効果的な節電が可能です。

具体的な節電の方法をご紹介させていただくとともに、今夏における節電へのご理解とご協力をお願いいたします。

1. 電力使用量を節減する方法

ビル・工場における電力使用機器は大きく分けて、①空調(冷房など)、②照明・コンセント、③その他の使用機器に分類されます。これらの機器の特性に応じた節電方策を講じることで効果的に節電することが可能です。

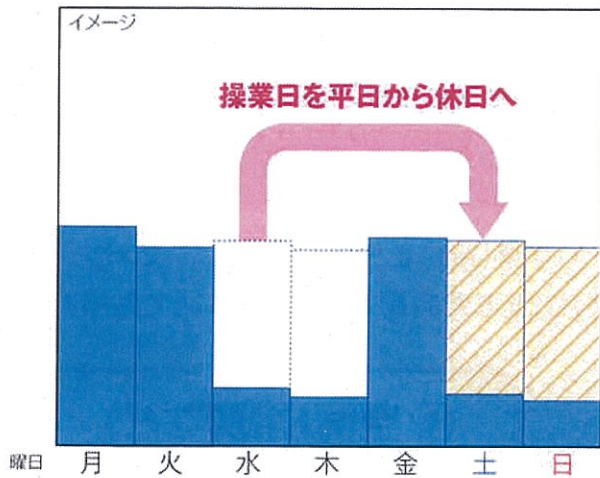


2. 電力使用のピークを抑える方法

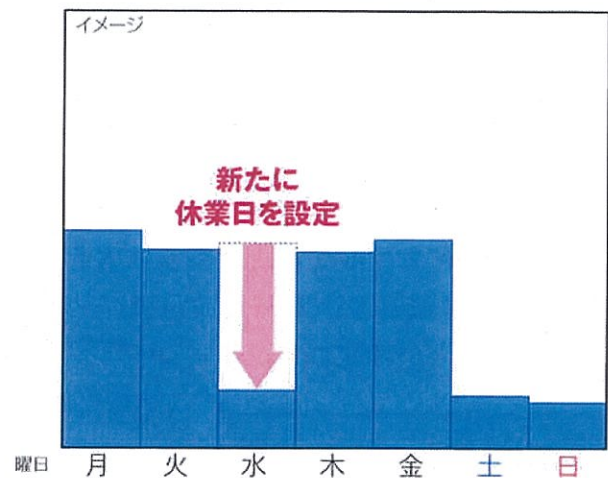
電力使用のピークを抑える方法には、①操業形態の調整(操業日の振替えなど)、②機器の使用抑制や稼働時間のシフトがあります。

① 操業形態の調整

【操業日を平日から休日に振替え】

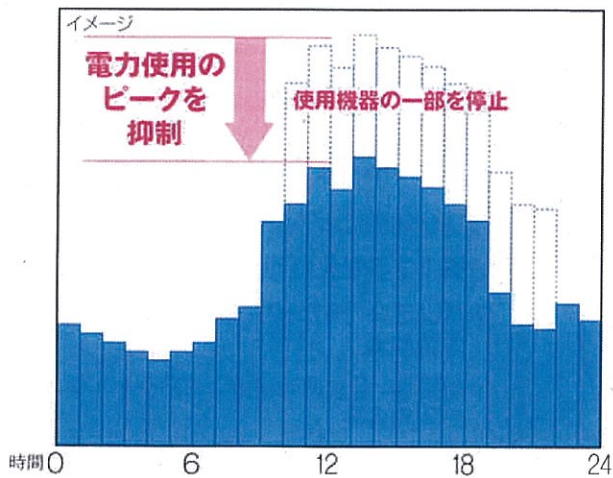


【新たな休業日の設定】

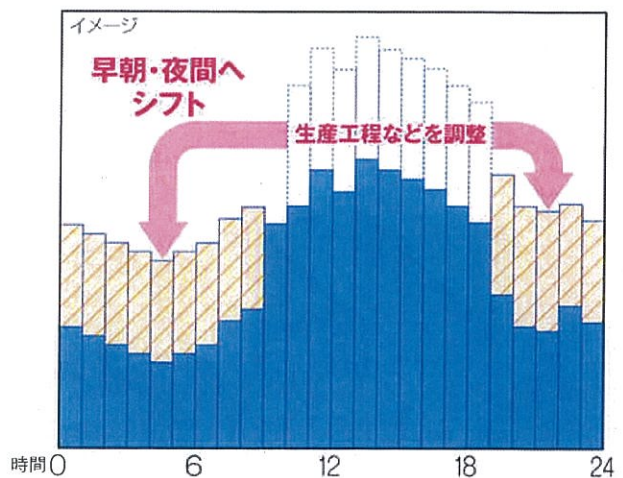


② 機器の使用抑制・稼働時間のシフト

【機器の使用抑制】



【稼働時間のシフト】



■本件に関するお問い合わせダイヤル

06-7506-9383 (受付時間:月曜日から金曜日(休・祝日を除く)9:00~17:00)

【お問い合わせに際して】

- 電話番号をお間違えないようお願いいたします。
- お手数ですがお手元にお客さま番号をご用意願います。(お客さま番号は請求書、電気ご使用量のお知らせでご確認いただけます)
- 電話が混み合っている場合は、恐れ入りますが最寄りの弊社事業所へお問い合わせ願います。